

かいこ

蚕の神々

馬鳴菩薩、金色姫、四郎神、
蚕玉様、蚕霊尊、絹笠様



椎橋幸夫著

椎橋幸夫 著

日本各地に残る養蚕信仰の痕跡を写真で記録し
養蚕を守護する神々の像・石碑・掛軸・御札を収録した
類を見ない決定版民俗写真集！

かつて日本は、世界最大の生糸輸出国であった。
 人々は蚕を敬意を込めて「お蚕様」と呼び、その無事な成長を神々に祈った。
 しかし昭和50年(1975)頃を境に、養蚕は急速に衰退する。
 それと歩調を合わせるように、蚕神信仰もまた、人知れず姿を消していった。
 わずか百年あまりのあいだに生まれ、広がり、
 そして忘れられていったこの信仰とは、いったい何であったのか。

◆今日では失われ、あるいは非公開となっている貴重な資料を多数収録し、秋田県から大分県まで、全国各地で撮影された213点の写真を通して、日本の養蚕文化と民間信仰の広がりとも様性を視覚的に記録する唯一の資料集。「蚕の神々に関する基礎知識」などの記事も掲載。

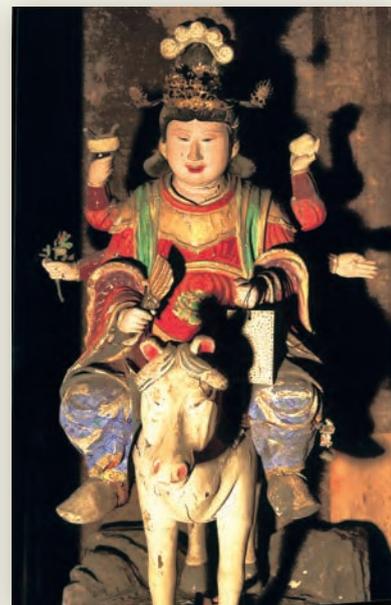


◆養蚕童子木像(神奈川県長天寺蔵)

◆金色姫木像(群馬県信照寺蔵)



◆蚕玉尊石碑
(長野県常門寺境内)



◆馬鳴菩薩木像(群馬県薬王寺蔵)



◆養蚕守護神掛軸(須坂市立博物館蔵)

B5判・上製・240頁 定価:本体5,800円+税
 ISBN978-4-336-07817-9

◆著者紹介

椎橋幸夫 (しいはし ゆきお) 昭和14年(1939)、神奈川県横浜市鶴見区に生まれる。昭和60年(1985)より双体道祖神に関心を持ち、全国を巡って調査・撮影を開始。その後、蚕神像の調査・撮影にも取り組む。著書に、23都道府県の双体道祖神8505体について所在地・碑型・姿態・碑高・碑幅・像高を詳細にまとめた『双体道祖神調査資料集大成』(名著出版、2007年)がある。



国書刊行会

〒174-0056 東京都板橋区志村 1-13-15
 TEL.03-5970-7421 FAX.03-5970-7427

https://www.kokusho.co.jp
 info@kokusho.co.jp

取扱店

◆蚕の神々

国書刊行会

注文冊数

定価: 本体 5,800 円 + 税 (10%税込 6,380 円)
 ISBN978-4-336-07817-9

冊

お名前

お電話

ご住所

◎ご注文はお近くの書店、または弊社へ直接お申し込みください。

◆注文書◆